

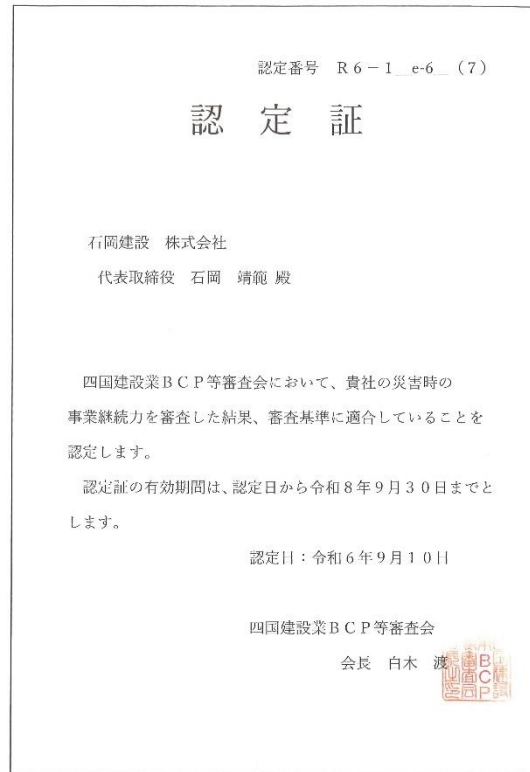
## 流域治水の具体的な取組み内容

下記のとおり流域治水の具体的な取組み内容を報告します。

(企業等名称：石岡建設(株))

<p>目的や背景</p>	<p>近年の多発化する水災害に備えるため、当社は堤防のかさ上げ・河道掘削・砂防施設の整備等を竣工してきたが、これからも流域治水に取り組むことで、地域全体の防災力の向上や水災害からの早期復旧・復興に繋がり、「地域の守り手」として、水害に対し強靱なまちづくりの一役を担っていきたい。</p>
<p>取組み内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 非常用電源の確保             <ul style="list-style-type: none"> <li>・非常用発電機2台を所持</li> </ul> </li> <li>② 水災害を含めた企業BCPの策定             <ul style="list-style-type: none"> <li>・四国建設業BCP等審査会（令和6年9月10日認定）</li> </ul> </li> <li>③ 防災士の取得             <ul style="list-style-type: none"> <li>・4名取得（令和6年9月30日現在）</li> </ul> </li> <li>④ 河川の清掃ボランティア活動【(一)小田川】             <ul style="list-style-type: none"> <li>・河川美化清掃活動（愛リバー・サポーター）</li> </ul> </li> </ul>
<p>取組状況が分かる写真</p>	<p>◇ 非常用電源の確保</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>

◇ 水災害を含めた企業BCPの策定



◇ 河川の清掃ボランティア活動



その他

当社事務所は山間部に位置しており、周辺では河川沿いに住居が散在しているなか、台風や豪雨による河川氾濫・土砂災害等の水災害時において、地域住民の高齢化もあり避難活動は困難である。

そうしたなか、流域治水の取組みを通じて、水災害に対する防災・減災対策、インフラの維持管理だけではなく、救護・支援・復興活動を含めた活動を継続していきたい。